

第68回全国植樹祭「基本構想」について

＜基本理念(要約)＞

県民参加の森づくりの一層の推進と森林の循環利用による林業再生を図るとともに、富山県の数多くの魅力を全国にアピールし、緑あふれる自然といきいきと人が輝くふるさとを未来へつなぎます。

＜大会の概要＞

- 1 開催時期：平成29年（2017年）春季
- 2 開催候補地：魚津市 桃山運動公園
- 3 行事概要（先催県の例による主な内容）
 - (1) 式典行事（3部構成）
 - プロローグ：参加者を歓迎し、富山県の自然や森づくり活動を紹介
 - 式典：天皇皇后両陛下によるお手植え・お手播き、各種表彰、大会宣言、次期開催県へのリレーセレモニー等
 - エピローグ：参加者を歓送し、今後につながるメッセージを全国に発信
 - (2) 植樹行事：参加者による記念植樹
 - (3) 関連行事：第46回全国林業後継者大会
- 4 大会テーマ及びシンボルマーク：公募により今年度中に選定
- 5 主催：富山県、（公社）国土緑化推進機構

＜基本方針(概要)＞

1 豊かな森を育て、林業・木材産業の明るい未来へつなげていく大会

- ① 県民参加による多様な森づくりの推進
県民参加の森づくり活動をさらに広げる契機とし、本県の豊かな森を、次の世代に引き継ぎます。
- ② 持続可能な森づくりの推進と県産材活用による林業・木材産業の振興
森林資源の循環利用を促進し、林業・木材産業の振興を図るため、県産材を積極的に活用するとともに、木の良さをPRします。
- ③ 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の発信
本県が、全国に先駆けて開発した花粉を全く飛ばさない優良無花粉スギ「立山 森の輝き」を、持続可能な森づくりを進める上で必要な植林(再造林)の切り札として、全国に発信します。

2 森づくりと海づくりの連携

平成27年10月24、25日に開催される「第35回全国豊かな海づくり大会」と連携を図り、森づくりと海づくりを一体的にとらえ、豊かな自然を守り育てる県民の活発な実践活動を全国に発信します。

3 雄大な自然など富山県の魅力発信

立山連峰や神秘の海富山湾に代表される豊かな自然や、そこで育まれた富山の食や伝統・文化など数多くの魅力を全国に発信します。

4 「おもてなしの心」で「温かみ」のある大会

北陸新幹線開業後の、全国から北陸地方に注目が集まる絶好の時期に開催する大会であることから、県民全体で「おもてなしの心」で対応し、「また富山にきたい」と思われるような「温かみ」のある大会とします。